

## 令和2年度 前橋市「男女共同参画に関する市民意識調査」について

### 1 目的

男女共同参画に関して課題となる事項について調査を行い、現状の市民意識や行政に対するニーズを把握するとともに、今後の男女共同参画推進施策の基礎資料を得ることを目的とする。なお、前橋市男女共同参画基本計画は、令和3年度に次期計画の策定作業が予定されており、計画に市民意識調査の結果を反映するため、令和2年度に市民意識調査を実施いたしたい。

### 2 調査の概要（予定）

調査対象：市内在住の満18歳以上（平成14年4月1日出生以前）の男女3,000人

抽出方法：住民基本台帳より無作為抽出

調査方法：郵送配布・郵送回収（Web回答も可能）

調査時期：令和2年9月

### 3 調査スケジュール（予定）

(1) 市民意識調査アドバイザー委嘱	令和2年4月
(2) 業務委託発注事務	令和2年7月
(3) 設問の決定	令和2年7月
(4) 調査対象者の抽出	令和2年7月
(5) 調査票の精査	令和2年7月
(6) 調査票の印刷	令和2年8月上旬
(7) 宛名シール作成及び封入封緘作業	令和2年8月下旬
(8) 調査実施	令和2年9月上旬
(9) 調査取りまとめ期限	令和2年9月下旬
(10) データ入力、集計、分析	令和2年10～12月
(11) アドバイザー講評作成	令和2年11～1月
(12) 報告書作成	令和3年1～2月
(13) 調査結果報告書原稿等納品	令和2年3月

### 4 調査結果の公表

調査結果報告書（概要版）を300部作成し、令和3年3月頃次のとおり公表する。

- (1) 正副議長、市民経済常任委員へ配布
- (2) 男女共同参画審議会委員、庁内推進会議メンバー等へ配布
- (3) 広報、HPへ掲載

### 5 市民意識調査アドバイザーについて

男女共同参画審議会学識委員に依頼し、市民意識調査について専門的な観点から意見・助言を受ける。

#### (1) アドバイザー

- |         |                         |
|---------|-------------------------|
| ①前田 由美子 | 共愛学園前橋国際大学地域共生研究センター研究員 |
| ②新藤 慶   | 群馬大学教育学部准教授             |
| ③徳島 里絵  | 石原・関・猿谷法律事務所 弁護士        |

(2) 依頼内容

- ① 設問項目の検討
- ② 集計・分析を受けての講評作成等

6 業務委託について

前回平成24年度の調査と同様に、費用面等で効率よく調査を実施するため、「人権に関する市民意識調査」と併せて業務委託する。

(1) 調査の設問数及び対象者数

ア 人権に関する市民意識調査

設問数 44問（属性含む）A4版 18ページ

対象者及び人数 前橋市在住の20歳以上の男女 2,500人

イ 男女共同参画に関する市民意識調査

設問数 38問（属性含む）A4版 12ページ

対象者及び人数 前橋市在住の満18歳以上の男女3,000人

(2) 調査方法 郵送配布・郵送回収（Web回答も可能）

(3) 業務委託期間 令和2年7月から令和3年3月

7 次期計画策定に係るスケジュール

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
計画期間	第四次基本計画まえばしWindプラン2014 (平成26年度～令和3年度)		第五次基本計画 (令和4年度～)
第五次基本計画 策定に係る作業	市民意識調査 (令和2年度実施)		
		計画策定作業 (令和2～3年度)	策定